

## 駅家町・箕島町 二つの古墳から出土した環頭柄頭を展示します

日頃より文化財保護行政に格別の御支援・御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、駅家町にある二子塚古墳については、毎年行われている巡回展で、出土した資料の複製品や解説パネル等を展示し、紹介しています。

整備のために行われた発掘調査では、石室から多くの副葬品が出土しました。中でも、太刀を飾る双龍環頭柄頭は単龍・単鳳の柄頭が出土している吉備地方沿岸部において、唯一、双龍（2匹の龍）であることが注目されています。

同じ福山市で出土した環頭柄頭に、箕島町の釜屋1号古墳から出土した単鳳頭柄頭があります。玉をくわえた1羽の鳳凰の柄頭は、1963年に市重要文化財に指定されていますが、普段は見ることはできません。

この度は市を代表する2つの柄頭を、複製品ではありますが、同時に見る初めての機会となります。

お近くにお越しの際はお立ち寄りいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

### 【二子塚古墳巡回展「双龍降臨17」】

●とき

3月13日（水曜日）～3月20日日（水曜日・祝日）

●ところ

エフピコアリーナふくやま（福山市総合体育館）エントランスホール

●料金

無料

※その他、二子塚古墳から出土した馬具、写真パネル等も展示します。



双龍環頭柄頭（二子塚古墳）



単鳳頭柄頭（釜屋一号古墳）